

シフト、カレンダー設定

場所	設定方法
プレビュー画面内	 又は  又は  +  クリック後クリック&ドロップ
プロパティ内	 クリック

(1). シフト打刻

24 時間を最大 5 シフトの時間帯に区分し、指定時間帯到達時に設定したシフトコード（1 桁の英数字）を打刻します。

(2). カレンダー打刻

年、月、日を 1 桁の英数字を用いてカレンダー打刻します。



シフト設定 - シンボル記号 : S

表記	開始時刻	終了時刻	シフト数
(1) A	08:00:00	11:59:59	3
(2) B	13:00:00	17:59:59	
(3) C	19:00:00	23:59:59	
(4)	: : :00	: : :59	
(5)	: : :00	: : :59	

月設定 (1桁のみ) - シンボル記号 : MM (2桁) / M (1桁)

1月 A	2月 B	3月 C	4月 D
5月 E	6月 F	7月 G	8月 H
9月 I	10月 J	11月 K	12月 L

日設定 (1桁のみ) - シンボル記号 : DD (2桁) / D (1桁) / JJJ (年通し)

1日 1	2日 2	3日 3	4日 4	5日 5	6日 6	7日 7
8日 8	9日 9	10日 A	11日 B	12日 C	13日 D	14日 E
15日 F	16日 G	17日 H	18日 I	19日 J	20日 K	21日 L
22日 M	23日 N	24日 O	25日 P	26日 Q	27日 R	28日 S
29日 T	30日 U	31日 V				

年設定 (1桁のみ) - シンボル記号 : YYYY (4桁) / YY (2桁) / Y (1桁)

***0	***1	***2	***3	***4
***5	***6	***7	***8	***9

シンボル入力 設定

開じる

① シフト打刻

表記 → シフトコード（1 桁の英数字）を入力

開始時刻 → シフト開始時間を入力

終了時刻 → シフト終了時間を入力

シフト数 → シフトの区分数を入力

入力後、**送信**ボタンをクリックし、コントローラにデータ送信します。現在のコントローラ内にあるデータを表示させたいときは、**読込**ボタンをクリックします。

② カレンダー打刻

月、日、年の各ブランクに打刻したい 1 桁の英数字を入力、**送信**ボタンをクリックし、コントローラにデータ送信します。現在のコントローラ内にあるデータを表示させたいときは、**読込**ボタンをクリックします。

③ シンボル入力

各データを送信後、下記のシンボル一覧表を参考にシンボル入力（半角）を行い、**設定**ボタンをクリックし確定させます。

シンボル一覧表

シフト記号 → S	年通し日付 → JJJ 例：030 (日付を 1～365 まで 0 付で表示します)
月 2 桁 → MM 例：01、12	→ jjj 例：30 (日付を 1～365 まで 0 無しで表示します)
月 1 桁 → M (設定が必要です) 例：1	年通し週 → WW 例：05 (1 年を通し第 1 週から 0 付で表示します)
日 2 桁 → DD 例：01、31	→ ww 例：5 (1 年を通し第 1 週から 0 無しで表示します)
日 1 桁 → D (設定が必要です) 例：1	
年 4 桁 → YYYY 例：2013	
年下 2 桁 → YY 例：13	
年下 1 桁 → Y (設定が必要です) 例：3	
時間 2 桁 → hh 例：19	
分 2 桁 → mm 例：25	
秒 2 桁 → ss 例：30	

---操作方法---

1. 各項目を入力後、**送信**ボタンをクリックし、コントローラにデータ送信します
2. 上記一覧表を参考にシンボル入力欄にシンボルを入力し（半角）、**設定**ボタンをクリックし確定させます
3. コントローラ内にあるデータを表示させたいときは、**読込**ボタンをクリックして下さい
4. メイン画面に戻り、表示テキストを確認し、打刻を開始します